

個人山行報告書

通算山行NO	NO. 1404	報告者	後藤隆徳
年月日	2010年03月20日(土・快晴風強)	2万5千	八ヶ岳西部
山名	南八ヶ岳・西岳(2398m)～編笠山(2534m)		
体力度=4・ややきつい    技術度=3・普通    道標=ある    駐車場=ある    トイレ=ない 展望度=よい    三角点名=編笠岳    等級=二等			
<b>西岳は初登山だった</b>			
コースとタイム	長泉発5:00—広原柳川林道ゲート前P発7:30—不動清水7:55— 西岳10:15—青年小屋・昼食11:30～12:00—編笠山12:30— 林道ゲート前着14:45—長泉着18:00		
標高差	上り 広原柳川林道ゲート約1410m～西岳2398m=約988m 青年小屋約2380m～編笠山2524m=約144m 下り 編笠岳2524m～ゲート約1410m=約1114m		
参加者	L後藤隆徳、ほか1名		



八ッ・権現岳を目指した。小淵沢ICを降りて観音平登山口に向かうが下のゲートは4月末まで通行止め。急遽、西岳経由に変更し広原柳川林道登山口から出発。

林道を上ると不動清水がある。今の時期、雪解水が流れている。

ここから道は西岳と編笠山に分かれるが前者を選ぶ。実は45年の登山人生で西岳はまだ「未登頂」だった。う～ん、意外といえば意外だが友人にも同じ方がいるから、案外上られ難い山かも。

氷道をグングン上ると西岳頂上。展望が開け編笠山が大きい。南風がゴーゴーとうるさい。ルートはここから青年小屋に向かう。しかし、先行者はなくラッセルが深く行程ははかどらない。コースタイムは50分

で結局1時間以上掛ってしまった。青年小屋で時間は既に11:30。権現岳往復2時間半を考慮すると今日はここまでと判断する。過去、権現は冬2回上っているが、いずれも前夜発。登山者が少ないこのエリアは、ラッセルもあり日帰りは難しい。

小屋横で風を避けて昼食。屋根から雪融水がポトポト落ちる。もう春はそこまで。

編笠山を上り返す。頂上で犬を連れ、今朝千葉から来たという夫婦に会った。結構な氷道だが犬もよく上るものだ。

下山は程良い雪が乗ってスキーの要領で調子よく下る。地元の方手作りの道標が「信濃境壮年会」と表記されていて青年会と書かないところが謙虚??。

